

# 大阪市人権教育年表 (XII)

— 2000 (平成12) 年 —

教育振興室

中村水名子

【キーワード】 人権教育年表 人権教育 教育史

1984 (昭和59) 年度、『大阪市同和教育年表』(1965 (昭和40) 年以降) の作成に着手し、継続して刊行してきた。

本年度は、「人権教育基本方針」の制定 (大阪市教育委員会1999 (平成11) 年)、人権問題も同和問題、在日外国人問題等だけでなく広くとらえる状況にあること等をふまえ、『大阪市人権教育年表』と改題し、2000 (平成12) 年における大阪市の動きを中心に作成した。

## 2000 (平成12) 年の概要

大阪市においては、97年に人権教育研修体制が改編され4年目となる。大阪市同和教育研究協議会、大阪市外国人教育研究協議会と連携を図りながら、地域性を生かした研修が実施されている。

国の動向をみると、「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」(12月6日公布、施行)

が制定された。長年にわたる部落解放運動や人権擁護運動の成果といえる。また「児童虐待防止法」「ストーカー規制法」、いわゆる「バリアフリー法」等、人権を守る法律が制定された。さらに、「大検」の受験資格の緩和により、外国人学校卒業者にも受験が可能となる。なお、中・高校生による殺傷事件が相次いだことにより、99年来、論議されていた「少年法」が改正される。

世界の動向は、パレスチナ問題が再燃した反面、朝鮮民主主義人民共和国と日本、アメリカ等の国交正常化への動きがある。

日本や世界の動向から「21世紀は人権の世紀」を期待させる1年であったといえよう。

以上のような動きを視野に入れ、本市の人権教育を跡づけた。人権教育実践の資料として役立てていただければ幸いである。

2000 (平成12) 年		2000 (平成12) 年	
人権教育、人権擁護・教育行政関係事項		人権擁護・教育運動等関係事項	社会一般事項
大阪市内における動き	国・大阪府・地方行政機関における動き		
2-21・人権研 全体講演 (6) 講演「国際人権を知っていますか」 米田真澄 (京都女子大学講師)3	2-22・人権擁護推進審議会 第38回会議 児童虐待の救済措置について	2-19・「人権フォーラム」 第13回規制・救済部会  ・リパティおおさか コンサート 「音の枝と匠 一津軽三味線— 音をつくるわざしたら」	2-21・慶応大学と京都大学で “ドミノ” 分割肝移植、開始、 国内では3例目だが遠隔リレー は初めて